

# 医師の需要と供給の課題

国立保健医療科学院 政策化学部

長谷川敏彦

2005年10月28日

- I. 以前の検討委員会（過去3回の検討委員会の結論は将来の医師過剰）
  1. 結論と現状の分析
  2. 着実に増加する医師数
  3. 着実に減少する無医村
- II. 需給の動向
  1. 供給の動向
    - ・ 外来患者は横這い 中高年者で1996年以降人口当たり減少
    - ・ 医師一人当たりの患者数は、診療所、外来共に減少
  2. 需要の動向
    - ・ 退院数は病院で上昇、一般診療所で横這いないし微減
    - ・ 医師1人当たりの患者数は、病院で1980年代以上年間が80で一定1999年頃より増加をみるも、2002年、2003年と減少傾向
  3. 地域診療科
    - ・ 医師1人当たり患者数は入院で収容可は横這い、外来では減少傾向
    - ・ 47都道府県、人口当たり指数の格差は1975年以降減少
  4. 近年広がる不足感
    - ・ 医局アンケート調査では90年代後半より医師過剰感は激減
    - ・ 多数の学会で不足感
- III. 不足の現状分析
  1. 外来と退院
    - ・ 外来患者は病院、診療所共に減少
    - ・ 問題は病院の入院（退院患者）
    - ・ 大阪府勤務医師がデータ 90%の医師が超勤
  2. 退院患者の変化
    - ・ 高齢者の増加
    - ・ 手術の増加
    - ・ 増加する麻酔、特に大規模病院で
  3. 病院
    - 1) 全病院傾向
      - ・ 病院当たり医師数着実に増加
      - ・ 医師当たりの退院患者数は90年代増加するも近年横這い

## 2) 病床規模別分析

- ・ 中小一般病院では 90 年代半ばに病床当たり医師数増加
- ・ 医師当たり退院患者は中小一般病院で減少、大病院で最近増加

## 3) 生産性分析

- ・ 中小一般病院では多様
- ・ 大病院は逆 U 字カーブ、規模の顕在を示唆

## 4) 国際比較

- ・ 全医師当たり外来患者は日本世界一
- ・ 全医師当たり退院患者は日本下位、しかし平均に近い
- ・ 独米英では病床当たりの死、医師当たりの退院数少ない

## IV. 近年急激不足の背景

- ・ 問題は病院の入院（退院患者）
- ・ 大阪府勤務医師がデータ 90%の医師が超勤

### 1. 大学院生増加

- ・ 1990 年から 2002 年に 7006 人増

### 2. 高齢医師の退職

- ・ 軍医層の退職、その間実増が 8000 人から 4000 人に

### 3. 女性医師

- ・ 診療所に移動の傾向

### 4. 診療科

- ・ 小児科、精神科、産婦人科、麻酔科で若年層減少

### 5. 病院機能分化と集約

- ・ 最近の事件と政策誘導

## V. 総括

### 1. 現状分析まとめ

- 1) 総体として医師は充足傾向
- 2) ここ 10 年間位に病院、診療所、地域で偏在が発生
- 3) 特に大病院への重症患者の集中による負担増が著明
- 4) その背景には病院機能の分化と強化、それらの政策誘導が存在
- 5) その他大学院、高齢者の退職、若年者診療選択の志向、女性医師増等が存在

### 2. 政策課題

- 1) 病院医、国際標準より少ない
- 2) 医学部定員増による解決は効果が遅く、即効性のある解決、例えば医師就業場所の移動、他職種の協力によるスキルミックスが必要
- 3) 医療システム全体で不足に対応する必要有

# 医師需給モデル

国立保健医療科学院 政策化学部

長谷川敏彦

2005年10月28日

## 1. これまでの医師需給モデル

### 1) 国際モデル

- ・クーパーモデル：どれだけの医療サービスへの支払いができるのか、という経済的成長を中心に考慮した手法。“Trend (or planning) model”
- ・WHOモデル：需要と供給の両側面から人的資源を推計、計画、生産、管理の3つを柱とした概念、枠組みで構成。
- ・GEMNACモデル：“あるべき (essential and appropriate)” 医師による医療サービスを想定して、必要な医師数を想定する手法。

### 2) 国内モデル

- ・前川モデル：医師過剰との考え方にに基づき、需要（医師1人当たり入院・外来患者数、老人保健施設・寝たきり者等、救急医療・僻地・夜間診療等医師、外来受領率）
- ・井形モデル：

## 2. 新しいモデル

### 1) 供給モデル

### 2) 需要モデル

### 3) 需給の考え方

### 4) 前モデルとの比較

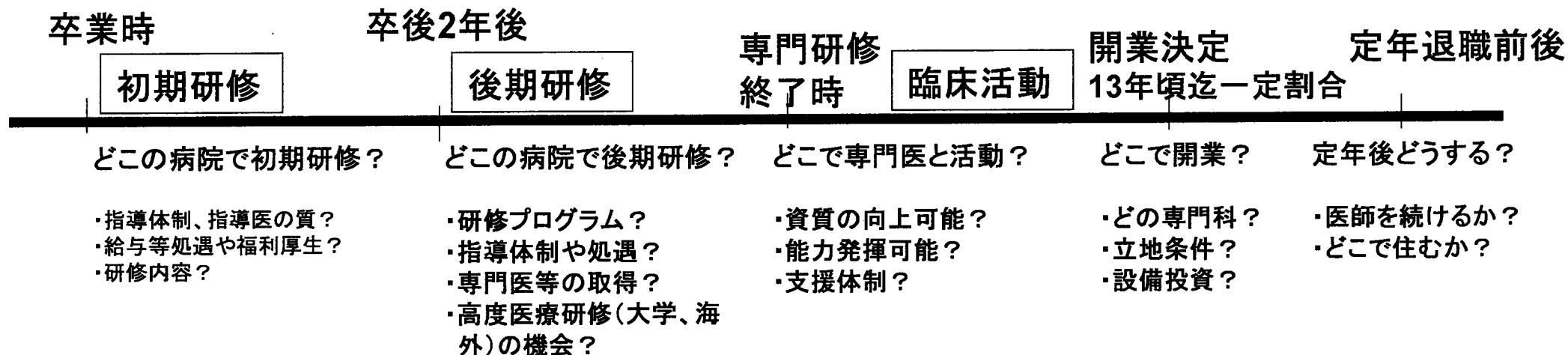
## 3. 医師勤務タイムスタディの重要性

### 1) 病院、診療所での医師労働時間調査必須

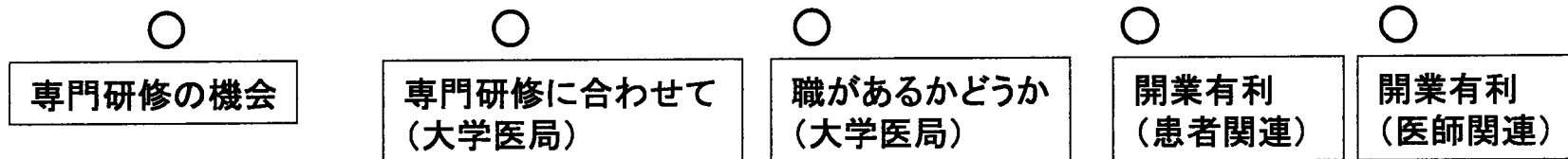
### 2) 性、年齢等での労働時間と診療、患者数の分析必要

### 3) 各委員の協力が必須

# 個人選択モデル(5段階モデル) 病院勤務を前提に



## <地域>



## <診療科>



# 医師需給に係る医師の勤務状況調査の概要（案）

## 1 目的

厚生労働省では平成 17 年 2 月 25 日に「医師の需給に関する検討会」を立ち上げた。この検討会は、平成 17 年度中を目途に医師需給に関する報告書を提出し、医師の適正な供給と配置について国としての方向を導くこととしている。ここでの検討に必要な基本的情報を収集分析し、現場の状況を反映した議論を行うため、医療機関における医師の勤務状況に関する調査を行うこととした。

なお本調査は 17 年度厚生労働科学研究「日本の医師需給の実証的調査研究」の一環である。

## 2 調査内容

医療機関に勤務する医師について、性・年齢・診療科目別に診療等に要する労働時間および労働量（患者数等）を把握する。

## 3 対象

- ・ 調査対象医療機関（病院及び診療所）の全医師（非常勤の医師を含む）を対象として実施
- ・ 対象とする病院
  - 大学：慶應義塾大学、川崎大学、北里大学、九州大学 など
  - その他：（各グループから 10 病院程度）：
    - 国立病院、自治体病院、済生会、地域医療振興協会、
    - 全日本病院協会（民間病院）など
- ・ 対象とする診療所
  - 診療科を考慮して抽出した診療所（1000 程度）

## 4 調査期間（祝祭日を含まない 11～12 月の 1 週間）

11 月 28 日から 12 月 4 日を予定

## 5 方法：

- ・ 自記式（調査票を参照）
- ・ 調査票に、各医師の属性（年齢、性別、診療科等）、調査期間（1 週間）中の労働時間及び患者数を記載する。
- ・ 記入に要する時間：10 分/日 程度

## 6 配布および回収方法

- ・ 調査事務局（国立保健医療科学院・政策科学部内）より質問票等を各病院担当者及び診療所へ郵送する。
- ・ 病院調査については、各病院に担当医師及び事務担当者の指名を依頼する。
- ・ 各病院で各医師に配布・回収し、事務局へ返送する。

## 医師需給に関わる タイム・スタディ 調査

医師需給に関わるタイム・スタディを行う上で必要な、以下の質問にお答えください。  
各問の内容について、あてはまる番号1つに○をつけるか、あてはまる数字をご記入ください。

問1. 年齢  歳

問2. 卒業年次 大正・昭和・平成  年

問3. 性別  1. 男性  2. 女性

問4. 診療科

|          |         |
|----------|---------|
| 1. 内科系 ( | 科)      |
| 2. 外科系 ( | 科)      |
| 3. 小児科   | 4. 産婦人科 |
| 5. 麻酔科   |         |
| 6. 病理    | 7. 放射線科 |
| 8. その他 ( | 科)      |

問5. 勤務形態  1. 常勤  2. 非常勤

問6. 勤務時間

「非常勤」または「アルバイト」としての、週あたりの勤務時間をお答えください。  
(勤務先が複数である場合には合計勤務時間をご記入ください。)

合計 時間

問7. 役職  1. 研修医  2. 管理職  
 3. 管理職以外のスタッフ医師

問8. 家庭環境 (複数回答可)

1. 独身  2. 夫婦共働き  3. 子供有り

問9. 問8で「2. 夫婦共働き」とお答えになった方にお聞きします。配偶者の雇用形態について、いずれか1つに○をしてください。

1. フルタイム  2. パートタイム

問10. 調査中の1週間に新規で「入院」させた担当患者数  人

問11. 調査中の1週間に「退院」させた担当患者数  人

問12. 担当の「外来」患者の数は3年前に比して増加していますか

1. 増加している  2. 変わらない  3. 減少している

問13. 担当の「入院」患者の数は3年前に比して増加していますか

1. 増加している  2. 変わらない  3. 減少している

問14. 担当の「外来」患者1人に費やす時間は3年前に比して増加していますか

1. 増加している  2. 変わらない  3. 減少している

問15. 担当の「入院」患者一人に費やす時間は3年前に比して増加していますか

1. 増加している  2. 変わらない  3. 減少している

ご協力ありがとうございました。裏面のご記入もよろしくお願い致します

問16. 勤務時間 と 診察患者数 についてうかがいます。

- ・ 各曜日それぞれ、昼(6時～18時)と夜(18時～翌朝6時)の2つの時間帯にわけて勤務時間と診察患者数をご記入ください。
- ・ 勤務時間について、1)外来診療・2)入院診療・3)自己研修・4)教育・5)研究・6)その他 の6つの勤務内容\* に費やした時間をパーセントでお答えください。
- ・ 診察患者数に関しては、診察した患者数を数字でご回答ください。

\* 6つの勤務内容の定義は別紙をご確認ください。

| 曜日 | 勤務時間帯    | 勤務時間   | 勤務内容の内訳                |                        |                        |                        |                        |                        | 診察患者数(人)               |                        |
|----|----------|--|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|
|    |          |  | 外来診療                   | 入院診療                   | 自己研修                   | 教育                     | 研究                     | その他                    | 外来                     | 入院                     |
| 月  | 6時～18時   | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
|    | 18時～翌朝6時 | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
| 火  | 6時～18時   | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
|    | 18時～翌朝6時 | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
| 水  | 6時～18時   | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
|    | 18時～翌朝6時 | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
| 木  | 6時～18時   | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
|    | 18時～翌朝6時 | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
| 金  | 6時～18時   | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
|    | 18時～翌朝6時 | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
| 土  | 6時～18時   | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
|    | 18時～翌朝6時 | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
| 日  | 6時～18時   | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |
|    | 18時～翌朝6時 | <input type="text"/> 時間 <input type="text"/> 分 | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> % | <input type="text"/> 人 | <input type="text"/> 人 |